



アエファ

AEFFA 通信

NPO法人 アジア教育友好協会

〒105-0014 東京都港区芝3-3-10 芝園オーシャンビル8F
電話 03(6426)0720 /FAX 03(6426)0721



～ タイ北部 山岳地帯の子どもたちの学校生活 ～ チェンマイ県ファイコン小学校 「アジアの子供たちに学校をつくる議員の会」支援校



山の尾根にあるファイコン小



寮の破れた壁からのぞく子ども

ファイコン小は、まるで平家の落人集落のように山深い村にあります。細長い、馬の背のような土地にへばりつくように建っている学校で、遠くの村から通う子どもたち250人が寮生活をしながら学んでいます。毎日の洗濯、食事作り、散髪など、大きな子が小さな子ども達の面倒を見ながら、協力し合って生活しています。

雨期に入る4月末までに資材運び込み、基礎、柱、屋根をつけられるよう、準備が進められています。

ふだんは、ごはん塩や辛い調味料をかけて食べるだけ・・・という貧しい食事ですが、今回、「アジアの子どもたちに学校をつくる議員の会」のご支援を受け、鶏肉や魚団子、クッキーなどの食事を一緒に食べることができました。

「日本の学生たちとの交流によって、双方がより広い視野を持って成長してくれたらいいな、と非常に楽しみにしています。」
(視察に同行した遠藤友香理さん談)



テーブルもなく地面で食事する子ども



食事の支援

香格里拉(シャングリラ)からのおたより 「毎日お正月だったらいいな」

中国・雲南省の小学校から、絵の作品やお手紙が届きました。

「2月6日、今日は大晦日です、朝早く起きてママから買ってもらった新しい服に着替えてから、友たちと遊びに行きました。私たちはゴム遊び、ドッチボールなどいろいろ遊びました。夕方になるとママに呼ばれ、あ～、夕飯の時間です。家に帰ってテーブルには私の大好きなオカズで一杯、私は待ちきれなくて、パクパク食べ始めました。お正月は私の心の中で一番楽しい日です、一杯遊べるし、新しい服も着れるし、おいしいもの一杯食べれるし、毎日お正月だったらいいな。」

阿央谷僑愛小学校

3年：拉茸吹宗さん



学校が休みのときには、羊や牛を飼います。村は寒いです。

楽しいおまつりで踊ります。

3年目を迎える手作り竹炭 町田市立小山田小&タイ・サムソップ小

今年も、6年生が近隣の竹を切り出して、手作りの竹炭と竹酢液を「まちださくらまつり」で販売しました。西岡校長先生・地元小山田会のみなさん、子ども達が大きな声で「小山田小の竹炭で一す！」と呼びかけると、あっという間に行列ができるほどの人気です。例年、売上の一部がタイの学校の学習支援のために送られます。

“竹”が結ぶ、地域・世界との絆です。



卒業生も、お手伝いにつけました。

ぼくたち・わたしたちにできること 横浜市二俣川小&ラオス・カムサムバド小

カムサムバド村は、戦争や不発弾でけがをした人たちのために作られました。カムサムバド小にも、両親が障害をもつ子どもが多く通っています。二俣川小6年生のみなさんは、自分達にできることはなんだろう・・・と考え、募金活動を行ない、18,655円のご寄付をいただきました。

「ラオスの文化や伝統を知り、もっと理解したいと思います」(Tくん) 「身近なところから世界に目をむけてみることを目標に、色々なことをラオスのお友だちに伝えたい」(Uさん)



ドンニヤイのみなさんを心配して・・・

足立区立千寿第八小 & ラオス・ドンニヤイ小

千寿第八小から、33,865円のご寄付が、フレンドシップ校であるラオス・ドンニヤイ小学校のために役立てて欲しいと、贈られました。

「ドンニヤイ校のみなさんへ

私達はドンニヤイ校のみなさんにえんぴつ、消しゴム、ノートを使用させていただきたいため募金活動を行ないました。ドンニヤイ校のみなさんを心配して時には1000円さつを入れてくれたり、ピンにパンパンにつめこんで持ってきてくれた人たちもいました。どうぞ使ってください。私達もドンニヤイ校のみなさんのお役立ちになればいいなと思っています。」

第八小のみなさんは、AEFAからドンニヤイ小の様子を撮影したビデオや写真を見て、ラオスのお友達のために役立てて欲しいと、募金活動が熱心に行なわれた、とのことでした。



ドンニヤイ小のおともだちへのメッセージカードがたくさん届きました

会えなくても、お友だち！

メウイチャンさんから千寿第八小へのおたより

「みなさん、こんにちは。今なにをしていますか？

ごはんはもう食べましたか？

みなさんの国では雨はふりますか？

わたしの村では、朝とお昼はとても暑いのですが、夜は寒いのです。今わたし達はきのこを育てる農場演習をしています。

わたしたちは月曜日から金曜日までは学校で勉強をします。土曜日と日曜日には農場へ出て農場演習をします。

わたしはメウイチャンという名前で11歳です。

今日、あなたはごはんと一緒に何を食べましたか？

日本でどんなところですか？

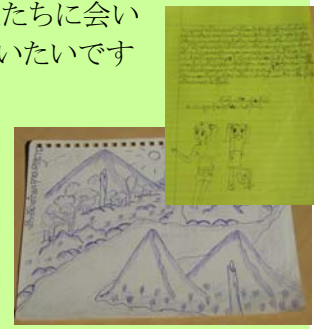
どんな文化ですか？楽しくらしていますか？

お友達が好きですか？

たとえ顔が見えない友達でも、好きでいてくれますか？

あなたたちの顔が見たいな。あなたたちに会いたいなと思います。わたしたちに会いたいですか？

そう思ってくれるなら、お手紙を書いてください。わたしがあなたにあげられるものは何もないけれど、いつもみんなのことを考えています。」



ダウフー(豆腐) おいしい！

福井県河和田小学校&ベトナム・フートゥー小

河和田(かわだ)小クッキングクラブのみなさんは、ベトナムの事を知るためにベトナムのデザート、みつ豆腐 を作りました。ベトナム語では、「dau fu」ダウフー といいます。お豆腐に白みつをかけていただきます。

「みつをかけたらいつものお豆腐がちがうものになりました。ベトナムのどくとくの味で、おいしかったです。」「日本のおやつ、みたらし団子も甘くておいしいから、ベトナムの子に食べてもらいたいな。」

ベトナムを身近に感じたひとときとなりました。



クッキングクラスの様子を紹介した壁新聞の作品

ベトナムのお友だちへ

福井県王子保小学校&ベトナム・チューオレン小

王子保小から、ベトナム中部高原のお友だちに、版画や折り紙、習字の作品が届きました。

4年生のO.Tくんは、折り紙が得意！のこぎりクワガタやシーラカンス、恐竜など大人顔負けの力作を送ってくれました。

福井は、恐竜の化石が多く見つかる恐竜王国です。

「チューオレンのみなさんと知り合えてうれしいです。王子保の子どもにとって、全く別の世界で生活しているみなさんとの交流は、何ものにも変えがたい経験です。これからよろしくお願いします」(H先生より)



恐竜・くわがたの折り紙

～AEFAからのお知らせ～

新年度が始まりました。今年度も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

AEFAでは、様々な交流取組み例を紹介した「AEFAフレンドシップノート」を作成。順次配布してまいります。ワークシートや雛形も入っていますので、ご活用ください！

<取組み例>

- ・壁新聞で学校・地域の紹介
- ・地域マップ作り - 自分たちの住んでいる所はどんな所だろう？
現地の学校とも交換してみよう。
- ・手作りの日本の昔のおもちゃ - おてだま、こま、福笑いなど日本の昔の遊びを紹介しよう。 (作成協力:大橋利夫校長)

